

## PM2.5とは

- 従来からは大気中に漂う粒径  $10\mu\text{m}$  ( $1\mu\text{m}=0.001\text{mm}$ ) 以下の粒子を浮遊粒子状物質と定義して環境基準を定め対策を進めてきているが、そのなかで粒径  $2.5\mu\text{m}$  以下の小さなものを微小粒子状物質と呼んでいる。
- 微小粒子状物質は粒径がより小さくなることから、肺の奥深くまで入りやすい。

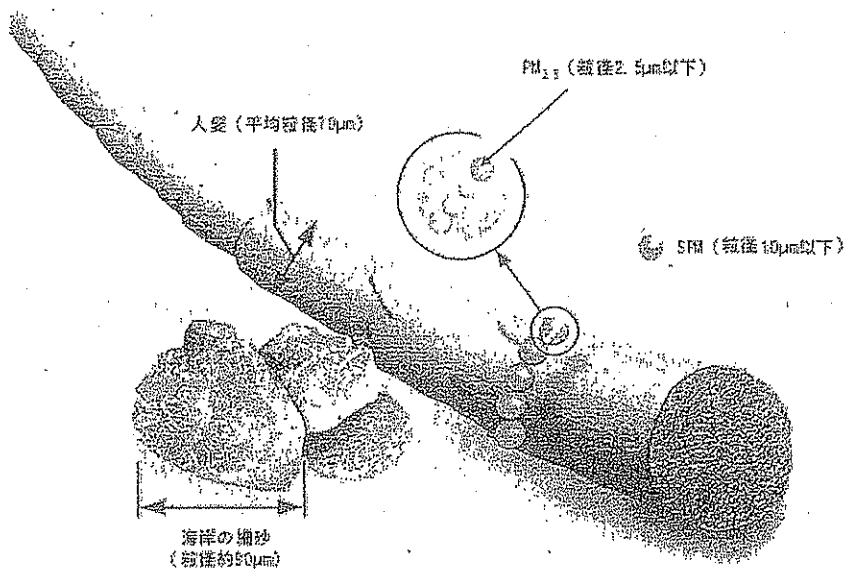


図 PMの大きさ(人髪や海岸細砂との比較)(概念図)

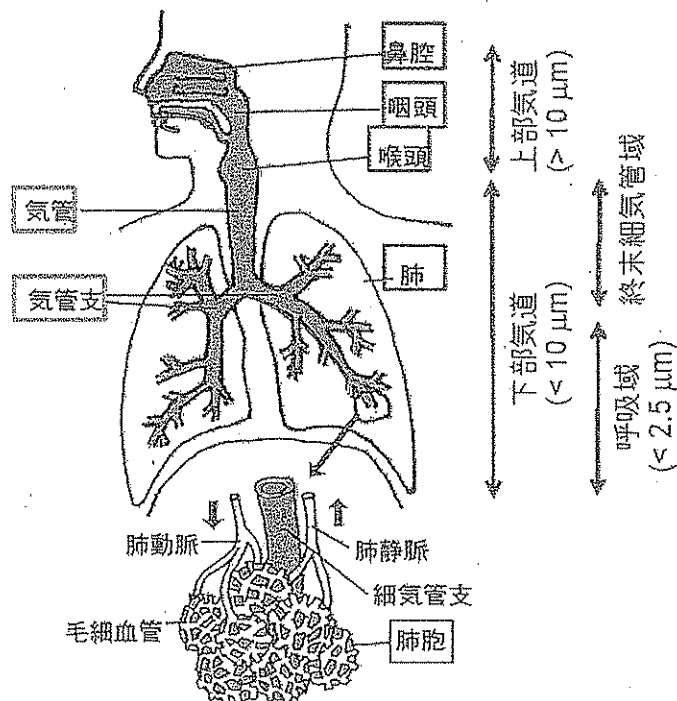


図 人の呼吸器と粒子の沈着領域(概念図)